

- 問1 室町時代の農業では、生産力の向上を背景に農民の生活や社会の仕組みが変化しました。この時代の農業や農民の様子を説明した文として、当時の状況を正しく述べているものはどれですか。 (2022年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 備中鍬（びっちゅうぐわ）などの新しい農具の使用は禁止されており、依然として石包丁を用いた収穫が主流であった。 | 2. 幕府による大規模な新田開発が進められた結果、農民はすべて自分の土地を持つ自作農となり、身分が保障された。 | 3. 政府から「口分田」という土地を与えられた農民が、収穫した米の一定割合を税として納める制度が厳格に運用された。 | 4. 農業生産力の向上により、農民たちは「惣」と呼ばれる自治組織を作り、水利の管理などを共同で行うようになった。 |
|---|---|---|--|
- 問2 室町時代の歴史を記した資料において、応仁の乱が発生した背景として、将軍の跡継ぎ問題とともに「ある役職」を世襲する有力な家柄同士の対立が挙げられています。将軍を補佐し、守護大名の中から選ばれたこの幕府の最高職を何といいますか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1. 守護代 | 2. 内管領 | 3. 関白 | 4. 管領 |
|--------|--------|-------|-------|
- 問3 「このごろ都に流行るもの」という書き出しで始まり、天皇の命令である「綸旨」を求めて人々が奔走する姿や、一夜にして成り上がる者がいる一方で没落する者がいるといった、建武の新政下での混乱した社会を風刺した史料を何と呼びますか。 (2021年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|-----------|------------|-----------|
| 1. 建武式目 | 2. 十七条の憲法 | 3. 承久の乱の宣旨 | 4. 二条河原落書 |
|---------|-----------|------------|-----------|
- 問4 室町時代、足利義政が築いた東山文化において確立された、畳を敷き詰め、襖や障子、床の間などを備えた建築様式を何といいますか。現代の和室の原型ともなった名称を答えなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|-------|--------|--------|
| 1. 書院造 | 2. 唐様 | 3. 校倉造 | 4. 寝殿造 |
|--------|-------|--------|--------|
- 問5 琉球王国の歴史や貿易の状況について説明した文として、最も適切なものを次のうちから選びなさい。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 江戸幕府の鎖国政策のもとで、長崎の出島のみを窓口としてオランダや中国と貿易を行った。 | 2. 宗氏が対馬を拠点として、朝鮮半島から輸入される朝鮮人参などを日本本土に広めた。 | 3. 尚氏が統治し、東南アジアや中国、日本を結ぶ海上交通の拠点として中継貿易で繁栄した。 | 4. 明治政府によって派遣された屯田兵が中心となり、北方領土の開拓と交易の拡大を進めた。 |
|---|--|--|--|
- 問6 室町時代、農民たちが結合・団結して自ら村の管理や用水の運営などを行うようになった自治組織を何と呼びますか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|--------|------|
| 1. 株仲間 | 2. 惣（惣村） | 3. 五人組 | 4. 座 |
|--------|----------|--------|------|
- 問7 琉球王国が行っていた、中国と日本の間を結ぶ貿易の仕組みについて述べた文として、最も適切なものはどれですか。当時の交易における物資の流れを説明した内容から選びなさい。 (2024年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
| 1. 中国から仕入れた生糸や葉を、琉球で消費した後日本へ銀を輸出した。 | 2. 中国から銀や海産物を仕入れ、それを琉球経由で日本へ運んだ。 | 3. 日本から生糸や葉を仕入れ、それを琉球経由で中国へ運んだ。 | 4. 日本から銀や海産物を仕入れ、それを琉球経由で中国へ運んだ。 |
|-------------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|
- 問8 室町時代の日明貿易における輸出入品の特徴を説明した資料において、日本からの輸出品として記されている品目と、その背景の組み合わせとして適切なものはどれですか。 (2019年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 日本は鉱物資源として銅や硫黄、高い技術を要する刀剣を輸出し、対価として明の高度な手工業製品や通貨を得た。 | 2. 日本は銀を大量に輸出することで明から米や麦を輸入し、国内で頻発していた飢饉の対策とした。 | 3. 日本は綿織物を輸出し、明からは日本国内で生産が困難だった銅を輸入して、仏像の鑄造などに役立てた。 | 4. 日本は当時不足していた生糸を輸出品の主力とし、明からは軍勢力を強化するために鉄砲や火薬を輸入した。 |
|---|---|---|--|
- 問9 室町時代に活躍した運送業者である馬借は、しばしば「正長の土一揆」などの大規模な一揆において、その中心的な役割を果たしました。彼らが一揆の勢力を拡大させる大きな力となった背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|--|------------------------------------|
| 1. 各地の関所を管理し、武士から通行料を徴収する立場にあったため | 2. 幕府から直接、軍隊を指揮する権限を与えられていたため | 3. 自前で馬を生産し、それを幕府に売却することで莫大な富を独占していたため | 4. 馬を利用した高い機動力と、仲間同士の強い組織力を持っていたため |
|-----------------------------------|-------------------------------|--|------------------------------------|
- 問10 1467年に始まり、京都を主な戦場として約11年間にわたって続いた戦乱によって、京都の市街地は大きな被害を受けました。この戦乱の名称と、その後、京都の復興を担い祇園祭などの伝統的な祭礼を再興した、自治意識の強い商工業者の組み合わせとして正しいものを選びなさい。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------|------------|------------|-----------|
| 1. 応仁の乱・惣 | 2. 応仁の乱・町衆 | 3. 壬申の乱・町衆 | 4. 壬申の乱・惣 |
|-----------|------------|------------|-----------|
- 問11 当時の琉球王国の様子や国際関係を説明した次の記述のうち、正しい内容を述べているものはどれですか。 (2026年 栃木県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 琉球は中国の明に対して朝貢を行っていたため、キリスト教国であるポルトガルやスペインの船が港へ入ることは厳格に禁止されていた。 | 2. 琉球は日本と中国のちょうど中間に位置していたが、貿易の相手は中国の明に限定されており、日本との直接的な交流や取引は存在しなかった。 | 3. 「万国津梁の鐘」の銘文には、琉球が周囲を強力な軍隊で固め、鎖国政策によって独自の文化を守り抜いている様子が詳しく書かれている。 | 4. 当時の港の様子を伝える記録には、多くの外国船が停泊し、中国の絹織物や日本の刀剣、東南アジアの香辛料などが溢れていたことが記されている。 |
|---|--|--|--|
- 問12 佐賀県の姉川城跡のように、南北朝時代に築城された城郭の歴史をたどると、当時の日本が深刻な内乱状態にあったことが分かります。このような社会情勢の中で、1392年に南朝が北朝に譲歩する形で合一を成功させ、室町幕府の全盛期を築いた人物が行った政策として正しいものはどれですか。 (2019年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------|----------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 1. 鎌倉に幕府を開き、守護・地頭を設置した。 | 2. 分国法を定め、戦国大名としての地位を確立した。 | 3. キリスト教の布教を禁止し、鎖国体制を完成させた。 | 4. 南北朝の合一を実現し、明との間で勘合貿易を始めた。 |
|-------------------------|----------------------------|-----------------------------|------------------------------|
- 問13 鎌倉幕府が滅亡した後、後醍醐天皇が始めた新しい政治について、その混乱ぶりを「此頃（このごろ）都に流行（はや）るもの、夜討（ようち）、強盗、偽（にせ）の綸旨（りんじ）」などと七五調の形式で厳しく風刺し、京都の河原に立てられた史料を何といいますか。 (2021年 和歌山県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|------------|--------|
| 1. 平家物語 | 2. 御伽草子 | 3. 二条河原の落書 | 4. 徒然草 |
|---------|---------|------------|--------|